

平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立 万年橋小学校 学級数 8

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標

学ぶ楽しさを実感し、共に学び合う子

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

取組の概要

- 1 取組のきっかけ
昨年度の学校評価、全国学力学習調査の結果、全学年実施CRT検査結果から、「基礎学力の定着」「問題解決能力の育成」「思考力・判断力・表現力の育成」という課題が明らかになった。これを受け、校長が提示した重点目標「学ぶ楽しさを実感し、ともに学び合う子」に向けて組織的に学年間のつながりを持って取り組んでいる。
- 2 取組の位置づけ
教務が中心となり、研究部の学力向上策と連動して教育課程の改善充実を進めている。
- 3 取組の方法
学習指導要領に示された目標・内容を基底に、本校の教育目標・重点目標の具現化を目指し、教育課程を編成する。また、研究主題「自分の思いや考えをもち、いきいきと表現し伝え合う子どもの育成～国語科を通して」の校内研究と連動し、教育課程の改善充実を図って・考えをいきいきと表現する子どもの育成をめざして」と連動し、教育課程の改善充実を進めている。

取組の成果と課題等

○ 取組の成果

- ・研究主題「自分の思いや考えを持ち、生き生きと表現し伝え合う子どもの育成～国語科を通して」の校内研究との連動
(成果) → 全学年授業公開実施。今年度は、「書くこと」に重点を置き、それぞれの学年に応じた取り組みの工夫を共有することができた。
国語科の授業だけでなく、日常的な「書くこと」の指導について、交流することができた。
家庭学習での日記指導・短作文・文字数を限定した作文
新出漢字を使用した短文づくり 等
- ・学力向上策の取り組み
(成果) → 今年度も「家庭学習のすすめ」を配布。基礎学力の向上と定着をめざし、家庭の協力を得ながら、習慣化を進めている。
全国学力・学習状況調査の経年比較と分析から、課題とその方策について研修し、共通理解を図った。
次学年で求められる学力を意識した取り組みの強化。
現学年でつけたい力・つけておくべき力の再確認
チャレンジテストへの取り組み

○ 教育課程検証の方法

- ・全学年実施 CRT 検査（1月25日実施予定）の結果を分析予定。
- ・週案（学級通信に週ごとの時間割を掲載）を出し、学期ごとに授業時数を集計。
- ・学校評価全般での検証、教職員・児童生徒による授業評価による検証。
(保護者・教員・児童の評価が連動するよう項目を整理)